

大阪府

熊取町

働きやすく、
子育てしやすい
まちをめざして人口 42,544 人 面積 17.24 km²

都市の特徴

大阪府南部に位置する、豊かな自然環境に恵まれたベッドタウンである。大阪府内で最大の人口を誇る町村であり、特産野菜である玉ねぎの栽培やタオルの生産が盛ん。



熊取町

KUMATORI TOWN

課題・背景

大規模な産業集積地がなく、生産年齢人口の減少が進行していることも併せて、地域産業衰退の危機にある。既存地場製品の価値向上や新たな地場製品の創出、企業誘致が急務である。

施策の方向

専門家の経験を活かし、町の特性に合った実効性のある企業を誘致するとともに、既存地場製品の魅力の掘り起こしやブランディング、新たな地場製品の創出の支援を行う。これにより地域の雇用の維持・創出を図ることで定住人口を増加させ、税収増を達成するという好循環を実現させる。

01 既存地場製品の価値向上及び
新たな地場製品の創出

専門家が構築してきた町内事業者とのネットワークを活かし、既存地場製品の魅力の掘り起こし及びブランディングを行うとともに、新たな地場製品の創出を支援する当町の補助金制度について、事業者への周知及び活用支援を行う。

特産の水茄子



02 専門家の経験を活かした企業誘致

専門家の助言を基に、企業誘致を推進する。専門家はこれまで豊富なコンサルティング経験を有していること、当町に在住し当町に熟知していることから、当町の特性に合った実効性のある助言が可能である。

熊取町の
特性に合わせた助言

Interview

インタビュー

熊取町総合政策部
企画財政経営課
政策企画グループ長

藤原 健治 さん

株式会社
GRIN Associates
代表取締役

瀧本 教正 さん

今まで、瀧本さんの構築してきた事業者の方々とのネットワークを活かして多数の地場産品をふるさと納税返礼品として登録できました。これからも瀧本さんと協力し、実行性のある企業誘致の推進、まちの魅力拡充に努めます。

熊取町の地域資源を活用した商品開発の経験があります。今後は新たなビジネス創出の支援と既存企業の支援の両方を行うことで、町の活性化を促します。また、学生や子育て世代が輝き、チャレンジできるまちづくりを進めたいです。



(左)株式会社GRIN Associates 代表取締役

瀧本 教正 さん

(右)熊取町 総合政策部 企画財政経営課

政策企画グループ長

藤原 健治 さん

今後の展望

自宅から近い場所に「働く場所」を創出・維持することにより、地域産業を活性化させるとともに、「子育てしやすいまち」としての魅力をもさらに増幅させていきます。地域の盛り上がりは人口増加、税収増や産業振興施策の拡充につながり、持続可能な魅力あるまちづくりを可能にしていきます。

国の重要文化財に指定
されている中家住宅